

KAKKIN が建設し、1969 年に長崎市に寄贈した平和の泉が、
ウクライナ色にライトアップされました(2022 年3月6日付長崎新聞)。

ウクライナの国旗と同じ青と黄色にライトアップされた
平和の泉 ー長崎市松山町、平和公園 (林田友広撮影)



青と黄色にライトアップ 平和の泉

ロシアによる軍事侵攻を受けたウクライナへの支援と平和への願いを呼び掛けようと、長崎市の平和公園にある平和の泉が5日、青と黄色の「ウクライナカラー」にライトアップされた。3月末まで。

平和の泉は、水を求めて亡くなった原爆犠牲者を悼む場所。市が噴水に青、黄色の光を当て、ウクライナの国旗と同じ2色を浮かび上がらせた。同じように稲佐山電波塔も8日からライトアップする。

市平和推進課は「世界との連帯と平和の思いをアピールしたい」としている。

(後藤洋平)